ともかわさきパラアートニュース

第28号 令和4年8月発行

<アトリエひらま with はなうた図工室>

8月6日(土)絵画教室**アトリエひらま**は、新型コロナの拡大を考慮して残念ながら中止となりました。また、どこかでやりますよ。

くまちかどパラアート展 in平小学校>

川崎市が進める「みんなの校庭プロジェクト」の宮前区市立平小学校での開催に

併せて「まちかどパラアート展」をできないかと宮前区役所からご相談をいただきました。小学校の児童と地域団体、教育・行政関係者のみが参加するイベントということでしたが、若い世代の皆さんにパラアートを観てもらう機会でもありますので、区役所と協議を進めています。宮前区内の事業所法人中心に展示作品募集をしていきます。



<まちかどパラアート展 in横浜アリーナ>

大会目標を"~誰もがともに生きる社会の実現に向けた大会 ~スポーツや文化活動を楽しむことは、地球や世代を超えて、あらゆる人々がお互いを認め合い、絆を深めることにつながります。大会を通じて、高齢者はもとより、誰もが交流やふれあいを深め、笑顔あふれる地域共生社会の実現に向けた大会とします。"とする「ねんりんピックかながわ2022」は、"アートで人をつなげたい"「ともかわさきまちかどパラアート展」と親和性の高いものだと思います。開会式の行われる



11月12日(土)に横浜アリーナのロビーでのパラアート絵画展示ができるよう神奈川県スポーツ局ねんりんピック課式典・事業グループの皆さんと検討協議が進んでいます。

「まちかどパラアート展」が川崎市内から横 浜市にちょっと出かけますが第34回全国健 康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会

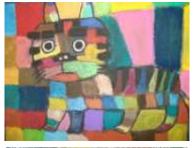
のお役に立ち併せて全国から来場する約1万2千の方々に川崎のパラアート絵画を ご紹介できる良い機会ともなるようにしていきたいと思っています。

<わたてん>



「私を伝える展覧会」が7月16日(土)から17日(日)に ミューザ川崎シンフォニーホール企画展示室で開催されました。 この展覧会は、人を区別することなく、様々な人が誰でも表現 を楽しむことができる場として多様な生き方を尊重できる社会 になるためのささやかなきっかけになれれば(アトリエ言の葉) と NPO 法人アトリエ言の葉が主催しています。昨年に続き今年 もお邪魔しました。













<Colorsかわさき2022展運営委員会>

今年の運営委員会が7月26日(火)に地域福祉施設ちどりで開催されました。少し遅いスタートになりました。出展絵画募集の締め切りは11日でしたが、応募作品数はなんと134点となりました。ともかわさきからは、「日中一時ひらま」「ひらま」「すえなが」「たちばな」「就労支援おおしま」の5事業所が応募しています。「就労支援おおしま」は絵画出張指導も受けることになりました。市バス内に展示、市民祭りに労働会館で展示、溝のロノクティで巡回展なども予定されています。

くともかわさきパラアート絵画inキッチン・ラフト>



今年5月のニュースでご紹介した川崎区小川町にある「キッチン・ラフト」の1500シリーズパラアート絵画が素敵な額縁で飾られていました。なんだかとても1500シリーズには見えません!まちかどパラアート展の冊子も飾って下さり、お客様方にパラアートで繋がれればと思います。

